

第5回学校運営協議会 議事録

令和2年1月23日（木）19:00～20:30 図書室

<運営委員出席者>敬称略

村上智之、宮崎勲、岡本則子、田村皓哉、竹田和子、大崎弘和、中平美知子、武田貴彦
内田純一、門田雅人（アドバイザー）

（欠席者：武田茂男、大塚賢司）

<学校より>

弘光 敦、中平巖

1. 会長挨拶

2. 意見書の報告

1月16日に意見具申を行った。教育委員会からは教育長、教育次長、課長が対応。

○意見書について

- ・養護教諭については、専門性を有する点からも要望を続けていく。今年度については、要望を続けたことで、4月になって退職教員を配置できるとの回答があった。しかし、時期がずれたこともあり、スクールヘルスリーダーでの対応になったが、期間が年15回から25回に伸びた。
- ・養護教諭は兼務で、事務職員は町が配置してくれる。教育長より県教委に引き続き配置のお願いをしていくとの回答をいただいた。

○適正配置計画の意見具申・施設改善について

- ・回答付き意見書を参照
- ・1人が10回言うよりも10人が1回言う方が効果的なので、色々な場面でアピールしていく。
- ・適正配置問題については、PTAが一体になって行動していくことも必要。

3. 山の学習・ほのぼの作品展について

- ・バザーの品物の提供を放送や常会などで呼びかけてもらう。
- ・パネルの運搬は、19日に田村さんに行ってもらおう。
- ・作品展については、担当者だけでなく、PTAにも呼びかけてもらい、作品展の存在を広めてもらう。
- ・今年もマイ孫コーナーを作りたい。

4. よねおく会議について

- ・講師の藤山先生との日程調整がつかず、今年度についての開催は見送りたい。

5. その他

○学校評価アンケートについて

次回の議題のため2月3日（月）までをお願いしたい。

○今後の活動（児童との交流・松明づくり・間伐材、不織布の鯉のぼり作りなど）

別紙参照

- ・児童との交流は、2月21日（金）に決定。その後、作品展の準備を手伝ってもらおう。
- ・不織布の鯉のぼりについては、不織布の準備ができたので、手伝いをお願いしたい。また、3月に2回ほど児童と一緒に塗る時間を設定したい。
- ・武田茂男さんに会長の方から依頼してみる。ロープと金具の用意をする。
- ・あさぎり森林組合に手伝いと同時に木製遊具のお願いをしてみたらどうか。

○植樹について

- ・工事の日程が遅れて、2月中の完成が難しいことから2月22日（土）の「山と川の学習・ほのぼの作品展」は予定通り行う。植樹については、まだ決定ではないが、3月9日（月）雨の場合は12日（木）に行う予定。都合のつく方は参加をお願いします。

○その他

- ・自然と文化が薫る地域、誰でも何でも展として、誰でも参加できるほのぼのとした雰囲気作品展にしようというかことから「ほのぼの作品展」がスタートしたことを思い出した。赤ちゃんの手形でもいいし、みんなで作り上げていく作品展になればよい。学生とともに参加しようと思っている。
- ・適正配置の問題は、松葉川が一枚岩になれるのか、PTAだけでは、これから重荷になってくるのではないかと。（内田先生）
- ・統合問題として門田先生より「下田地区の活動と要望書」や安和地区の活動について案が出される。1年ごとに七里と米奥を移りながら意見を求める方法等県外での例を出してもらおう。多様な考え方で活動していくことが大切。（門田先生）
- ・色々な考えを持っている人たちが地域にもいるので、丁寧に意見を拾い上げていくことが大切。
- ・地域としてはまだ、無関心な人が多いと思う。今欠けているのは、「将来的にどうするのか」をクリアしてから署名活動などしていった方がいいのではないかと。

○校長挨拶

- ・今回は、1年間の反省と次年度の計画を始め学校評価アンケートの件や鯉のぼりの活動等内容が盛りだくさんのため時間を早めて行いたい。
- ・日時の変更 3月5日（木）19:00～ を 3月12日（木）18:30～